

トークアプリ風フォーマットを採用した読み物アプリ 『ストリエ』正式版オープン発表会レポート ～大手各出版社6社と提携し、電子書籍市場にさらなる追い風を～

セガグループでコンシューマ事業を行う株式会社インデックス(本社:東京都品川区 代表取締役社長:濱田 康彦、以下 インデックス)は、2015年11月11日(水)、小説でもマンガでもない“トークアプリ風”読み物フォーマット『ストリエ』正式版(URL:<http://storie.jp/>)のオープン発表会を実施いたしました。この発表会ではインデックス代表取締役社長・濱田康彦と執行役員・田辺隆也が会社概要と今後のビジョンや事業戦略、サービス内容やコンテンツについてプレゼンテーションを行いました。

また、大手出版社6社との提携も発表し、今回『ストリエ』に作品を提供していただく編集長にもご登壇いただき、提携作品の魅力を紹介していただきました。

まずは代表取締役社長の濱田が、インデックスのビジョンについて「ネットワークとコンテンツでみなさまに感動体験を提供し、Webメディアの未来を創ることを掲げています。」と話し、『ストリエ』については、「感動体験を提供しようと模索し、小説をはじめとする活字の読み物を、スマホでもっと手軽に、もっと多くの人に読んでもらいたいと考え生みだしました。」と開発に至った思いを語りました。

また、執行役員田辺からは、「メディアの現状としてTVや新聞等への接触時間が減少し、スマートフォンへの接触時間が増加していく中で、スマートフォンに適した新しい読み物スタイルは無いものかと考えて開発を開始しました。活字よりも読みやすく、また創りやすい参加型のサービスとすることで、新しい読者層、作品世界、クリエイターを生み出していきたい。」と話しました。さらに将来的には、作品販売や出版も視野に入れていく、と今後の展開について意欲を示しました。

また、オフィシャルパートナーである各出版社の編集長にもご登壇いただき、提携作品を紹介していただくとともに『ストリエ』に対する期待などをお話いただきました。出版業界としても、これまでにないフォーマットであることから、『ストリエ』に対して様々な可能性を感じていただいています。

今回の発表会を通じて『ストリエ』の今後に手ごたえを感じるとともに、インデックスと大手出版社の提携によって、より多くのひとに読書体験を提供できることで、今後の電子書籍市場の拡大が期待できる発表会となりました。



【各出版社のストリエに寄せられたコメント】

■株式会社 KADOKAWA

ファンタジア文庫・ドラゴンブック 統括編集長 森井巧 様

「メディアの発展によってアイデアや思いさえあれば、昔に比べて簡単に形にできるようになりました。ストリエに関してもそういった制作のハードルの低さが魅力のひとつだと思います。」

■株式会社講談社 講談社ラノベ文庫 副編集長 難波江宏隆 様

「今縦書きの書籍は新聞・教科書・辞書・小説くらいしかなく、ライトノベルの売り上げが芳しくなくなってきている中で、ストリエのフォーマットはとても魅力的だと感じました。」

■株式会社集英社 JUMP j BOOKS 編集長 浅田貴典 様

「キャラクター文芸と呼ばれるジャンルでの作品を刊行していく中で、キャラクターの魅力を引き出してくれるストリエのフォーマットでどんどん読者に届けていきたいです。」

■株式会社小学館 ルルル文庫 編集長 大枝倫子 様

「はじめて見た時、小説だけど小説じゃないというストリエのスタイルにわくわくしました。そのわくわくを読者にも届けたいと思っています。新しい文化創造の第一歩にご一緒できてうれしく思います。」

■株式会社宝島社 編集2局第3編集部 編集長 宇城卓秀 様

「心理戦やバトルが多い作品はストリエのフォーマットがマッチしていておもしろいです。小説とはまた違った味わいを引き出していると感じました。」

■株式会社一迅社 ノベル編集部 編集長 笠井 秀樹 様 ※欠席の為コメントいただきました。

「近年ネット小説、投稿小説が人気を集めていますが、「ストリエ」がそれらと異なる物語のカタチを表現できる新しいコンテンツであること、そしてここから新たなクリエイターが生まれることに期待しています。」

■株式会社 KADOKAWA MF 文庫 J 編集長 万木 壮 様 ※欠席の為コメントいただきました。

「今回一緒させていただく5作品はどれもすでに紙や電子の形で発売されているものですがストリエの形式になったことで、ある食材が切り方を変えることで違う食感を持つようになるのと似て、あらたな魅力を発していると感じました。」

＜提供出版社/レーベル/主な提供作品＞（※五十音順）

株式会社一迅社/一迅社文庫/『俺がお嬢様学校に「庶民サンプル」として拉致られた件』他

株式会社 KADOKAWA/MF 文庫 J / 『ひきこもりパンデモニウム』他

株式会社 KADOKAWA/ファンタジア文庫/『フルメタル・パニック!』他

株式会社 KADOKAWA/ドラゴンブック/『グランクレスト・リプレイ かけだし君主の魔王修業』他

株式会社講談社/講談社ラノベ文庫/『終わりのセラフ 一瀬グレン、16歳の破滅』他

株式会社集英社/JUMP j BOOKS/『怪談彼女 ～てけてけ～』他

株式会社小学館/ルルル文庫/『幽霊伯爵の花嫁』他

株式会社宝島社/このライトノベルがすごい！文庫/『魔法少女育成計画』他

＜ストリエとは＞

ストーリーとイラストを組み合わせたこれまでにない「トークアプリ風”読み物フォーマット」を、“読める”、“投稿できる”完全無料のサービスが『ストリエ』です。

＜フォーマットの特長＞

画面は、勝手に私を向き替る手を凝めてくれた。 やつと保護からの解放——と眠ったら、夢の後ろに手をやられる。



テキスト

叙述する地の文章を配置することができる。

キャラアイコン

登場人物のアイコンを表情パターンから選択し配置。アイコンはサービスに投稿された一覧から選ぶか、自分で画像をアップロードできる。人物アイコンは左右に配置し、上手・下手を表現できる。

フキダシ

風船型、破裂型など複数のフキダシの形状から会話を表現できる。

背景&シーン切り替え

サービスに投稿された画像、または自分でアップロードした画像を背景に設定できる。場面によって背景を切り替えることができる。

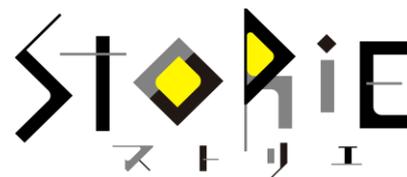
挿絵

サービスに投稿された画像または、自分でアップロードした漫画的な擬音や記号、イラストや補足のための画像を挿入することができる。

<ストリエ>

・正式サービス名：ストリエ

※ロゴはローマ字表記ですが、サービス名はカタカナで「ストリエ」です。



・PC サイト

<https://storie.jp/>

・アプリダウンロード

■(Android アプリ):

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.storie>

■(iPhone アプリ):

<https://goo.gl/huZOGT>



<会社概要>

株式会社インデックスは、株式会社セガホールディングスの100%子会社であり、コンテンツ配信、システム開発、インターネット広告等のコンテンツ&ソリューション事業を中心とした事業を展開しており、これまでの事業活動で蓄積した技術やノウハウを活かし、新規事業にも積極的に進出しています。

・社名：株式会社インデックス（英文表記: Index Corporation）

・所在地：〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 4-1-1 キャロットタワー

・設立：2014年4月

・代表者：代表取締役社長 濱田 康彦

・URL：<http://www.indexweb.jp>

【報道関係お問い合わせ先】

<株式会社インデックスに関するお問い合わせ>

株式会社インデックス 広報担当: 浦嶋・前田

[TEL] 03-5779-5313 / [MAIL] pr@indexweb.co.jp

<『ストリエ』に関するお問い合わせ>

『ストリエ』PR 事務局 ((株)アンティル内) 担当: 岡本・山岡

[TEL] 03-5572-7375 / [MAIL] storie@vectorinc.co.jp